

# 芝のはらっぱ通信

SHIBA NO HARAPP

北四国町会 芝のはらっぱ実行委員会

こんにちは。

北四国町会の新しいプロジェクト「芝のはらっぱ」実行委員会です。年齢も持ち味もさまざまな実行委員が集まっています。これから交代で記事を書き、みんなでつくり・育み・楽しむ芝のはらっぱの「今」をお伝えしていきたいと思えます。

皆さんこんにちは！

芝三丁目在住で北四国町会の町会員です。

「芝のはらっぱ」造成過程で、

大きな土の山が出現！

このまま放っておくのはもったいない！と二月二十日に

「土の山を満喫する会」を開催しました。

開始時間が近づくと、一人、また一人と増えて20名ぐらいの子ども

たちが集まりました。

ゲストは、プレイワーカーで

日本冒険遊び場づくり協会理事の

「めだかさん」。

めだかさんが最後に言っていた印象的な言葉です。

ただの土の山が、子どもたちにとっては宝の山！

大人たちも童心に戻って山に登り、心を開放！

「何も無いけど、何でもある」そんな芝のはらっぱになればいいな、と思った土曜日の午後でした。（土の山がちよっとだけはらっぱに残るかも！）

とにかく気の赴くままにはらっぱで遊びました。

「粘土って土なんだねー！」

キラキラした目がまぶしい！

最初はハラハラして手を差し伸べようとしていた親御さんが、最後にはたくましく

山に登るわが子を嬉しそうに見守る姿が。

「何も無いけど、何でもある」

めだかさんが最後に言っていた印象的な言葉です。

ただの土の山が、子どもたちにとっては宝の山！

大人たちも童心に戻って山に登り、心を開放！

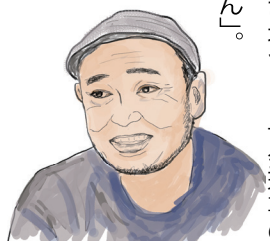
「何も無いけど、何でもある」そんな芝のはらっぱになればいいな、と思った土曜日の午後でした。（土の山がちよっとだけはらっぱに残るかも！）

とにかく気の赴くままにはらっぱで遊びました。

「粘土って土なんだねー！」

キラキラした目がまぶしい！

最初はハラハラして手を差し伸べようとしていた親御さんが、最後にはたくましく



### 参加者募集

春にかけては土づくり、家具や菜園づくりを予定。活動予定はwebサイト、掲示物(芝のはらっぱ&芝の家)をご覧ください。**飛び込み参加大歓迎!** Facebookグループページ「芝のはらっぱサポーターズ」も開始、メンバー募集中!



# はらっぱ日誌

(二〇二一年二月～三月中旬)

二月七日 はらっぱづくり隊！  
ガラを使用した外周舗装

二月十日 芝のはらっぱ通信  
第一号発行

二月二十日 はらっぱあそび隊！  
「土の山であそぼう」開催

二月二十一日 はらっぱづくり隊！  
植栽の苗を選定しに圃場へ（千葉市  
緑区周辺）

二月二十七日 北四国町会の皆様へ  
アンケートの依頼 三月三十一日必  
切。ご協力お願いします！

三月十四日 はらっぱづくり隊！  
柵づくりと土づくり、植栽

今後の予定  
屋根付デッキ、パーゴラ、菜園づくり、  
ベンチ設置など

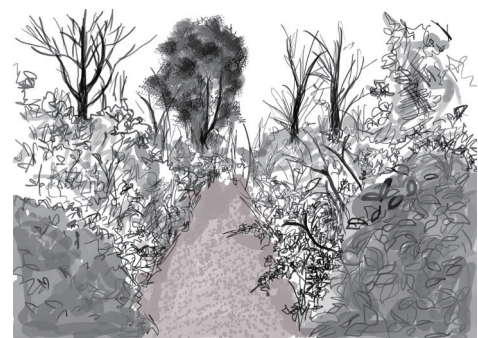
こんにちは。芝公園二丁目在住で北四  
国町会の準会員イチチーです。

第一号で「芝のはらっぱは、緑あふれ  
るまちの広場を目指している」と紹介  
させて頂きました。その為には、植栽  
の苗が必要！ということと二月二十一  
日に圃場（ほじょう）へ探しに行っ  
てきました。

圃場とは、植栽用の苗が植えてある樹  
木の畑のような場所で、植木屋の方に  
案内してもらいました。  
圃場によって、樹種に傾向があるだけ  
でなく、植え方に管理者の性格が表れ  
るようで面白かったです。

検討の結果、シンボルツリーのエリア  
には、アオダモ・ソロなど成長がゆっ  
くりで木登りもできるような枝振りの  
高木+中低木を数本。近所の少年から  
リクエストがあったコナラは、他の樹  
種と比べて成長が早く管理が難しいこ  
とから、見送る予定です。（ごめんね、  
Rくん）

圃場は色々な形がありました

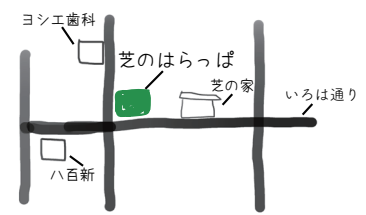


みんなで検討中



そして、杉山町会長おすすめの  
ジュンベリーは、はらっぱ菜  
園の主役として迎える予定で  
す。はらっぱ菜園には、他にはっ  
さくやレモン等も考えていま  
す。さらに、屋根付きデッキ付  
近には、常緑樹のビワがあると  
良いのではないかと案が出ま  
した。

その後三月に入って、枝ぶりの  
良い立派なジュンベリーの  
の苗が手に入り、予定を変更  
することに。先日、三月十四  
日にシンボルツリーエリアに、  
ジュンベリー（高木）、アオ  
ダモ（中木）、ナツハゼ（低木）  
を圃場を案内してくださった  
植木屋の方を中心に、小学生  
の子どもも土を運んだり杭を  
打ったりと手伝って植栽を行  
いました。四季を通して花や  
実を楽しんだり、木登りもで  
きるシンボルツリーがやって  
きました。



所在地：港区芝3-26-10  
(ハイツ猿田&芝の家旧拠点跡地)

運営：北四国町会 芝のはらっぱ実行委員会  
協力：芝の家 (03-3453-0474)

問合せ先：contact@shibanoharappa.tokyo

web サイト  
<https://shibanoharappa.tokyo/>

YouTube (ユーチューブ)  
「はらっぱチャンネル」

Instagram (インスタグラム)  
「Shiba\_no\_harappa」

Facebook グループページ  
<https://www.facebook.com/groups/3743705775701387>